

コロキウム構造形態の解析と創生—colloquium 2009

形態創生コンテスト2009

■ 課題—楽しいつくり方，楽なつくり方ができる 建築空間や構造物の『かたち』の創生—

人間は、古代から現在にいたるまで、驚くほど大きな構造物の『かたち』や、複雑な『かたち』を実現しています。その過程において、つくり方の工夫はさまざまです。たとえば小さな努力で大きな力をつくり出すという点では、「てこ」や「滑車」、ときには「水」や「空気」の力を借りたりしています。逆の見方をすれば、新しい『つくり方』は新しい構造物の『かたち』を生み出しているとも言えます。

本コンテストでは『つくり方』に着目した新しい形態や形態創生の方法の提案を求めます。「こんな形が面白い」「こんな形がユニーク」のみの提案ではなく、『かたち』を見つける方法の説明や提案が含まれていることが望まれます。コンピュータプログラムによらない方法の提案も歓迎します。また、建築空間や構造物を構成する部位・部品などを対象とすることも可能です。

■ 審査委員

小河 利行

東京工業大学／審査委員長

新谷 真人

早稲田大学／オーク構造設計

大森 博司

名古屋大学

斎藤 公男

日本大学／日本建築学会会長

坂口 紀代美

日本美術家連盟会員／彫刻家

■ 応募エントリー&作品提出メ切

応募資格：日本建築学会個人会員（準会員含む）、会員を代表としたグループ

エントリー締め切り：2009年7月31日（金）

エントリー&お問い合わせ：collo-contest@aae.kagoshima-u.ac.jp

作品提出締め切り：2009年9月18日（金）＊当日消印有効

作品提出の形体：作品内容をA3判（横使い）2枚にレイアウトしたもの

審査&講評：11月12日,13日（建築会館）

＊形態創生コロキウム2009&コンテストについての詳細は、シェル・空間構造形態創生小委員会のホームページ
<http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/htm/colloquium.htm> をご参照ください。

主催：日本建築学会

構造委員会 シェル・空間構造運営委員会／シェル・空間構造形態創生小委員会／応用力学運営委員会
／形態創生と構造最適化小委員会／情報システム技術委員会／複雑系科学応用小委員会